

第2クール目<過去問演習クール>

<物理(物理化学・放射化学)>

回	科目	内容
1	物理化学	分子間相互作用(分子間力)、熱力学と平衡、相平衡
2	物理化学	束一性(束一的性質)・溶液の性質、溶液の化学、反応速度(0次～2次、複合反応)
3	物理化学	反応速度(反応経路、擬0次、擬1次、アレニウス)、酸・塩基
4	物理化学・放射化学	各種化学平衡、放射化学、電離放射線の生体影響、放射性医薬品

<物理(分析化学)>

回	科目	内容
1	分析化学	紫外可視光度測定法、蛍光光度法、赤外吸収スペクトル測定法、核磁気共鳴法、質量分析法
2	分析化学	X線分析法、旋光分析、画像診断技術、免疫学的測定法、熱分析法
3	分析化学	金属元素の分析、クロマトグラフィー、電気泳動法、試料前処理法
4	分析化学	定性試験/確認試験/純度試験、容量分析

<化学>

回	科目	内容
1	有機	IUPAC命名法、化学結合、混成軌道、共鳴、無機化学・錯体、酸性度・塩基性度
2	有機	芳香族化合物、立体化学、アルケン
3	有機	有機ハロゲン化合物、カルボニル、カルボン酸、炭素-炭素結合生成反応
4	有機	有機化合物の合成
5	有機	生体分子・医薬品の化学
6	有機・生薬	生体分子・医薬品の化学(続き)、生薬学

<生物(生化学・分子生物)>

回	科目	内容
1	生物	神経系、骨・筋肉、循環器、呼吸器
2	生物	消化器、泌尿器、血液・リンパ系、感覚器
3	生物	細胞の構造と性質、糖質・脂質・アミノ酸の構造と性質、実験問題
4	生物	栄養素の代謝、ビタミン(水溶性ビタミン)
5	生物	ビタミン(脂溶性ビタミン)、核酸代謝、遺伝子の構造と性質、セントラルドグマ
6	生物	セントラルドグマ(残り)遺伝子工学、微生物学
7	生物	タンパク質の構造と性質、免疫

<衛生>

回	科目	内容
1	衛生	非電離放射線、地球環境保全、地球環境と生態系、環境汚染物質、水の衛生
2	衛生	富栄養化、水道水質基準、下水処理、水質汚濁、大気環境
3	衛生	逆転層、室内環境、廃棄物、地球環境保全と法的規制、有害金属、有害有機物質
4	衛生	化学物質の代謝・代謝的活性化、発がん、農薬、化審法、
5	衛生	有機溶媒、工業製品、生体防御因子、毒性試験、中毒と処置
6	衛生	ミネラルの構造と性質、栄養価、エネルギー代謝、食事摂取基準、食品の変質、食品添加物
7	衛生	消化と吸収、食品衛生のための法規制、保健機能食品、遺伝子組換え食品、アレルギー食品、食中毒、死因別死亡率
8	衛生	保健統計、疫学、健康とは、疾病の予防、母子保健
9	衛生	学校薬剤師、感染症、生活習慣病、職業病

<薬理>

回	科目	内容
1	薬理	細胞内情報伝達機構、自律神経系に作用する薬物
2	薬理	循環器系に作用する薬物、腎臓に作用する薬物、消化器系に作用する薬物
3	薬理	体性神経系に作用する薬物、血液・炎症アレルギー、呼吸器系に作用する薬物
4	薬理	依存薬物、中枢神経系に作用する薬物、代謝系に作用する薬物
5	薬理	ホルモンとホルモン関連薬
6	薬理	抗悪性腫瘍薬、骨・関節疾患治療薬、免疫抑制薬、眼に作用する薬物
7	薬理	抗病原微生物薬、薬の作用機序

<薬物動態>

回	科目	内容
1	薬物動態	体内動態の基礎、生体膜透過と薬物吸収、薬物の分布
2	薬物動態	薬物の代謝、薬物の排泄、TDM
3	薬物動態	線形1-コンパートメントモデル、線形2-コンパートメントモデル、肝クリアランスおよび肝固有クリアランス
4	薬物動態	投与計画、非線形、モーメント解析、体内動態の変動要因

<物理薬剤>

回	科目	内容
1	物理薬剤	粒子・粉体の性質、物質の溶解、高分子
2	物理薬剤	レオロジー、表面張力・界面活性剤、分散系

<製剤>

回	科目	内容
1	製剤	日本薬局方、製剤各条、添加剤
2	製剤/薬物動態	製剤化の基礎、製剤試験法、相互作用
3	製剤	等張化計算、DDS

<薬物治療>

回	科目	内容
1	病態・薬物治療	循環器系疾患、消化器系疾患(肝炎まで)
2	病態・薬物治療	血液系疾患、消化器系疾患(肝硬変～)
3	病態・薬物治療	腎・泌尿器系疾患、呼吸器系疾患(間質性肺炎まで)
4	病態・薬物治療	呼吸器系疾患(肺結核～)、内分泌系疾患、代謝性疾患(糖尿病まで)
5	病態・薬物治療	代謝性疾患(脂質異常症～)、神経筋の疾患
6	病態・薬物治療	骨・関節疾患、免疫系疾患、感覚器系疾患
7	病態・薬物治療	悪性腫瘍性疾患
8	病態・薬物治療	精神疾患、薬物治療に薬立つ情報

<法規>

回	科目	内容
1	法規・制度・倫理	薬剤師の使命等、法令の構成、医薬品医療機器等法(定義、薬局)、医療法、医師法
2	法規・制度・倫理	医薬品医療機器等法(製造販売業、製造業・製造販売後調査制度・販売業・その他)
3	法規・制度・倫理	医薬品医療機器等法(毒薬・劇薬・処方箋医薬品・生物由来製品)、薬剤師法、医薬品開発(医薬品開発・後発医薬品)
4	法規・制度・倫理	管理薬に関する規制、毒物及び劇物取締法、薬害と副作用被害、地域薬局
5	法規・制度・倫理	社会保障制度、薬剤経済、血液供給体制、対人業務

<実務>

回	科目	内容
1	実務	臨床薬学の基礎、チーム医療、処方箋、疑義照会
2	実務	調剤、特別な配慮を要する医薬品、製剤化の基礎
3	実務	注射剤と輸液
4	実務	消毒薬、リスクマネジメント、服薬指導
5	実務	服薬指導(続き)、病院業務、薬局業務